

平成 28 年度	<h1>健康部の取り組み実績</h1>
	<p><健康部の構成></p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康総務課、国民健康保険室、年金児童手当課、医療助成課 ・保健所（保健企画課、保健衛生課、保健予防課、保健センター）

※保健所については、別途、取り組み実績を作成しています。

1. 重点施策・事業

(1) 「健康医療都市ひらかたコンソーシアム」連携事業の推進

重点施策・事業 における目標	<p>専門的知識を有する三師会や大学など、健康医療都市ひらかたコンソーシアム構成団体の連携により、市内の小中学生に対し、基礎知識の習得を目的とした健康教育の取り組みを進めます。また、日本語が話せない外国人が、安心して市内の医療機関を利用できるとともに、コミュニケーションギャップによる医師の負担や診療上のリスクを軽減するため、枚方市医療通訳士登録派遣事業を充実します。</p>
平成 28 年度の 取り組み	<p>平成 27 年度から実施している健康医療キャラバン事業は、専門的知識を有する枚方市歯科医師会や枚方市薬剤師会、大学などの協力により、市内の小中学生に対し、「歯磨き・口腔ケア」や「薬物に関する乱用防止」などの基礎知識習得を目的とした健康教育の取り組みを進めます。</p> <div style="text-align: right;">  </div> <p>また、平成 27 年 6 月から実施している医療通訳士登録派遣事業は、さらなる派遣体制の安定を図り、かつ、対象言語を拡充し、本事業の充実を図ります。</p> <p>平成 28 年度当初予算：3,786 千円</p>
平成 28 年度の 実績	<p>市内の小・中学生等を対象に実施する健康医療キャラバン事業について、「口腔ケア」と「薬物乱用」「食育」をテーマに 5 件実施しました。</p> <p>また、医療通訳士の増員及び対象言語の拡大を図るため、平成 28 年 1 月に、第 2 回医療通訳士養成講座を実施し、平成 28 年 6 月には新たに医療通訳士を 8 人加えるとともに、対象言語に韓国・朝鮮語を追加しました。</p> <p>平成 28 年度決算：3,609 千円</p>
取り組みに対する達成状況	【 ◎ 】

(2) 救急医療体制の整備

重点施策・事業 における目標	本市には、北河内夜間救急センターや枚方休日急病診療所などの初期救急医療機関から高度救命救急を行う三次救急医療機関までが整備されており、この機能を維持し、引き続き確保します。また、市立ひらかた病院整備後の有効活用地の利用を念頭に、初期救急医療体制の再構築について検討します。
平成 28 年度の 取り組み	関西医科大学附属病院をはじめとする救急医療機関を支援するとともに、北河内夜間救急センターの事務局として、年間を通じた夜間小児救急医療の円滑な提供に努めます。また、初期救急医療体制のあり方について、関係諸団体、諸機関との協議・調整を行いながら検討を進めます。 平成 28 年度当初予算：277,029 千円
平成 28 年度の 実績	関西医科大学附属病院をはじめとする救急医療機関に対して支援を行うとともに、北河内夜間救急センターの事務局として同センターを毎日運営し、夜間小児救急医療を滞りなく提供しました。救命率・社会復帰率向上を図る有効な手段として、枚方市・寝屋川市及び交野市域におけるドクターカー導入の検討会を枚方寝屋川消防組合が主体となって立ち上げ、協議・調整を行い、平成 29 年度よりドクターカーを導入することを決定しました。また、市立ひらかた病院整備後の有効活用地の利用を念頭に初期医療体制のあり方について、現在抱えている課題解決に向け、関係諸団体、諸機関と協議・調整を行いました。 平成 28 年度決算：272,498 千円
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

(3) コンビニエンスストアへの AED の設置

重点施策・事業 における目標	誰もが常時 AED を使用できる環境を整えるため、24 時間営業のコンビニエンスストアに AED を設置するとともに、枚方寝屋川消防組合等との連携した普通救命講習を行い、突然の心停止からの救命率向上を図ります。
平成 28 年度の 取り組み	平成 28 年 4 月 1 日現在、5 社 76 店舗に AED を設置しており、引き続き、未設置店舗へ設置協力を働きかけ、設置店舗の増加を図ります。また、希望に応じて、枚方寝屋川消防組合等と連携し、AED の使用方法等を含めた救命講習を実施します。 平成 28 年度当初予算：4,272 千円
平成 28 年度の 実績	未設置店舗へ設置協力を働きかけ、新たに 12 店舗の協力を得て、AED を設置しました。平成 29 年 3 月 31 日現在、4 社 88 店舗に設置しています。なお、普通救命講習については、特に希望がなく実施していません。 平成 28 年度決算：3,215 千円
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

(4) 国民健康保険の累積赤字解消計画の進捗管理

重点施策・事業 における目標	単年度収支均衡を図ることと、一般会計から適切に繰入れを行うことで、累積赤字解消計画を着実に進めます。	
平成 28 年度の 取り組み	単年度収支均衡に向けた主な取り組みとして、保険料の適切な賦課と収納率の向上、また被保険者資格の適正化を進めます。	
平成 28 年度の 実績	<p>収納率について、現年分 90.07%、滞納繰越分 18.82%と昨年度数値を上回りました。</p> <p>被保険者資格の適正化については、平成 28 年度に「事務処理要領」を制定し、居所不明世帯について年度末までに 164 件の資格の職権消除を行いました。</p> <p>また、単年度収支についても 7 億 5600 万円の黒字となっています。</p>	
取り組みに対する達成状況		【 ◎ 】

(5) 国民健康保険のデータヘルス計画策定

重点施策・事業 における目標	国民健康保険被保険者の疾病予防、重症化予防を図り、効果的な保健指導を行う指針となる「データヘルス計画」を策定します。	
平成 28 年度の 取り組み	レセプトデータと特定健診データを突合、分析し、PDCA サイクルに基づく計画を策定します。	
	平成 28 年度当初予算：1,925 千円	
平成 28 年度の 実績	データヘルス計画を策定し、当該計画に基づき保健事業を行いました。	
	平成 28 年度決算：1,610 千円	
取り組みに対する達成状況		【 ◎ 】

(6) 若年層からの健康意識向上に向けた取り組み

重点施策・事業 における目標	国民健康保険の特定健診対象前の若年層に対して、健診への意識啓発を行い、生活習慣病を早期に予防します。	
平成 28 年度の 取り組み	35 歳から 39 歳の被保険者へスマホ等を利用した簡易な健診と健康情報の提供を行います。また小学生を対象に健康を考えるポスターコンクールを実施し、若年層に対する健診への啓発及び勧奨に取り組みます。	
	平成 28 年度当初予算：6,734 千円	

平成 28 年度の 実績	スマホ等を利用した簡易健診については、35 歳から 39 歳の被保険者 499 人が受診し、結果に応じた健康情報を提供しました。ポスターコンクールについては、19 小学校より 253 人の応募があり、優秀作品をカレンダーの図案に採用しました。
	平成 28 年度決算：4,253 千円
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

(7) 子ども医療費助成事業の実施

重点施策・事業 における目標	子どもの健やかな育成を図るため、医療費の一部を補助し、子育て世代の経済的負担を軽減することで、子育てを支援します。
平成 28 年度の 取り組み	通院・入院にかかる医療費について、中学校 3 年生までを対象に医療費の一部を助成するとともに、高校生世代までの拡充実施に向けて、課題整理を行います。 平成 28 年度当初予算：1,368,692 千円
平成 28 年度の 実績	大阪府福祉医療費助成制度（乳幼児医療を含む）の改正が検討されていることからその動向を注視し、子ども医療（大阪府では乳幼児医療）を含めた今後の枚方市医療費助成制度の整理を行い、適切に対応していきます。 平成 28 年度決算：1,348,308 千円
取り組みに対する達成状況	
【 ○ 】	

2. 行政改革・業務改善

(1) 新行政改革実施プランの改革課題

改革課題	取り組み内容・目標
8-1. 国民健康保険特別会計の経営健全化（収納率の向上）	適切な保険料の賦課、口座振替率の向上、収納ツール拡大等を図るとともに、滞納世帯に対しては早期の接触によって納付に繋げるなど、国民健康保険料収納率の向上を図る。
実績	平成 28 年 2 月策定の「枚方市国民健康保険特別会計赤字解消計画」に基づき、被保険者数や療養給付費を適切に算定し、保険料率の設定を行うとともに、口座振替の利用勧奨等、保険料の収納対策の強化等の取り組みを進め、収納率の向上に努めた。
取り組みに対する達成状況	
【 ○ 】	

改革課題	取り組み内容・目標
8-2. 国民健康保険特別会計の経営健全化（特定健康診査の受診率の向上）	医療費の抑制を図るため、未受診者対策の強化と生活習慣病予防及び重症化予防に向け取り組みを進め、受診率向上をめざす。

実績	<p>健診内容の充実、未受診者に対する個別的な受診勧奨、インセンティブの設定、広報・啓発に取り組むとともに、最も受診率の低い年代である 40 歳代の受診率向上に資するため、35 歳から 39 歳の方を対象に、インターネットで申込みから結果確認、健康情報の受信ができる、郵送型血液検査キットを活用した健診を実施した。</p> <p>また、特定健診結果から生活習慣病の重症化リスクが高い方に保健師が電話し、受診勧奨及び受診状況の確認、自己管理方法等の保健指導を実施した。</p>
取り組みに対する達成状況	【 △ 】

改革課題	取り組み内容・目標
8-3. 国民健康保険特別会計の経営健全化（ジェネリック医薬品の利用促進等）	ジェネリック医薬品の利用促進等により医療費適正化を推進する。
実績	<p>ジェネリック医薬品希望カードの配布（保険証発送時、全世帯）、ジェネリック差額通知の発送（年 2 回）等を実施した。</p> <p>レセプト点検等給付審査については、医科・歯科・調剤レセプトの内容点検の一部に加え、平成 28 年度から鍼灸の申請書についても業者委託に変更し、今まで行っていなかった医科レセプトとの突合点検による医療費の適正化及び点検による財政効果の向上を図った。</p> <p>また、居所不明世帯や他保険資格の実態調査等に取り組み、資格の適正化を図った。</p>
取り組みに対する達成状況	【 ◎ 】

改革課題	取り組み内容・目標
21. 国民健康保険・医療助成システムの再構築	国民健康保険・医療助成のそれぞれのシステムの再構築を国民健康保険の広域化の時期にあわせて行い、パッケージシステムを採用し、カスタマイズを極力抑えること、また一括での保守運用により、経費の削減と安定的な運用を図る。
実績	システム再構築の業務委託を締結し、平成 30 年度からの国保広域化への対応に向けて大阪府や大阪府国民健康保険団体連合会、府内市町村との連携ツールとなる国保保険者標準事務処理システムとの連携に向けた調整を進めた。
取り組みに対する達成状況	【 ○ 】

（2）業務改善のテーマ・目標

改革課題	取り組み内容・目標
健康・医療に関する情報発信	健康医療都市ひらかたコンソーシアム参画団体が有する社会資源の共同利用や情報の共有、人材の交流による連携事業の推進と様々なツールを用いた情報発信を行う。

実績	構成団体がコンソーシアムの連携事業として講演会や研修会を実施するほか、コンソーシアムの普及・啓発のため、コンソーシアムの広報紙である「健康医療都市ひらかたコンソーシアム通信」を4回（第22号～第25号）発行したほか、市内の駅構内に専用ラックを設置し、コンソーシアムの連携事業のチラシやコンソーシアム通信等を設置することで、事業の周知を図った。	
	取り組みに対する達成状況	【 ◎ 】

改革課題	取り組み内容・目標	
国民健康保険・医療助成システムの再構築	国民健康保険、医療助成システムの再構築にあたり中核市に対応可能なパッケージシステムを採用し、カスタマイズを極力抑え、また一括での保守運用により、経費の削減と安定的な運用を図る。	
実績	平成28年12月に再構築委託契約を行い、国民健康保険システムは平成30年3月・医療助成システムは平成30年2月の稼働開始に向け、構築作業を進めている。	
	取り組みに対する達成状況	【 ○ 】

改革課題	取り組み内容・目標	
民間事業者のノウハウの活用	後期高齢者医療において、職員が行っているデータ入力業務を民間事業者に委託し、効率的な事務執行を図る。	
実績	職員が行っているデータ入力業務を民間事業者に委託した。	
	取り組みに対する達成状況	【 ◎ 】

3. 予算編成・執行

◆国民健康保険特別会計の予算編成

被保険者の減少と低所得化、また高齢化と医療の高度化による医療費の増嵩が進行するなかで、国の支援策による低所得者への保険料軽減措置拡充、後期高齢者支援金等国への納付金額が減額されたことなどから、平成28年度当初予算においては、一般会計からの基準外繰入れを行わず、保険料率を算定しました。

実績	平成29年度当初予算についても、一般会計からの基準外繰入れを行わず、保険料率を算定しました。	
	取り組みに対する達成状況	【 ◎ 】

4. 組織運営・人材育成

- ◆健康・医療・福祉フェスティバルやひらかた食育カーニバル、敬老のつどい、健康のつどいなど関係団体と連携した事業の実施にあたっては、部内各課の協力・連携を図り、来場者の安全確保に努めるとともに、円滑に運営します。

実績	部内各課と連携・協力し、10月23日に健康・医療・福祉フェスティバルを、2月11日にひらかた食育カーニバルを、3月28日に健康のつどいを開催しました。
取り組みに対する達成状況	【 ◎ 】

- ◆「枚方市新型インフルエンザ等対策行動計画」に基づいて平成27年度に策定したマニュアルを踏まえ、研修及び想定訓練等を実施することで、さらなる職員の意識向上を図ります。

実績	新型インフルエンザ等が発生した場合に、感染拡大防止など必要な対策を適切に実施できるよう、新型インフルエンザ対策の研修や、発生段階に応じた枚方市が実施すべき行動を各対策班に分かれて検討する訓練を実施しました。
取り組みに対する達成状況	【 ◎ 】

- ◆より質の高い地域保健サービスが求められる中、保健師の専門能力の向上を目的に、保健師人材育成ガイドラインに基づき、保健師の組織的・計画的な人材育成の体制を構築します。

実績	保健師の力量形成及び資質の向上をめざし、人材育成関係課会議を開催するとともに、個別面談やグループワーク、庁内保健師連絡会等で出された意見も参考に「保健師研修体系・研修計画」を作成しました。（平成29年度から本計画に基づき、組織的な人材育成に取り組んでいます。）
取り組みに対する達成状況	【 ◎ 】

- ◆健康・保健・医療等の関連施策の調整を迅速かつ効率的に行うため、情報共有を強化するとともに、OJTを活用し新任職員のスキルアップを図るなど、個々の職員の能力向上・組織力向上に努めます。

実績	健康・保健・医療等の関連施策の調整を迅速かつ効率的に行うため、部内会議や幹部会等を定期的に行い、情報共有に努めるとともに、各種イベントや災害医療対策訓練等をはじめ、各種事業の周知について、部内で連携して取り組みました。また、OJT及びOFF-JTの推進に努めるとともに、保健師については、人材育成トレーナーを通じて新任職員のスキルアップを図りました。
取り組みに対する達成状況	【 ○ 】

5. 広報・情報発信

- ◆「健康医療都市ひらかたコンソーシアム」の活動や取り組みを広くアピールするため、メディアを効果的に活用した発信を行います。

実績	健康医療都市ひらかたコンソーシアム通信（第 22 号～第 25 号を発行）や平成 28 年度版パンフレットを作成し、構成団体が実施するコンソーシアムの連携事業等の情報を発信しました。
取り組みに対する達成状況	【 ◎ 】

- ◆平成 27 年度に行った「第 2 次枚方市食育推進計画」の中間評価を踏まえ、平成 29 年度の目標達成年次に向けて、市民の食育への関心を高めることにより食育の推進を図るため、広報紙等による情報発信を行います。



実績	広報ひらかた 9 月号の特集記事として、朝ごはんの大切さや市内の保育所・幼稚園に配付した「幼児食育教材セット」を実際に活用していただいた記事などを掲載しました。また、枚方市健康づくり食生活改善協議会で実施された食育推進事業取材し、枚方市の公式フェイスブックに掲載することで、広く周知を図りました。
取り組みに対する達成状況	【 ◎ 】

- ◆特定健康診査の受診勧奨のため、市役所など公共施設に横断幕やのぼりを掲げ、公用車に啓発ステッカーを貼付するとともに、定期的に FM ひらかたで健康に関する番組を放送します。

実績	特定健康診査の受診勧奨のため、市役所など公共施設に横断幕やのぼりを掲げ、公用車に啓発ステッカーを貼付するとともに、FM ひらかたで健康に関する番組（偶数月 計 6 回）を放送しました。
取り組みに対する達成状況	【 ◎ 】